

しなやかに、たくましく生きる



くすっ子

《花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巢小》

鴻巣市立屈巢小学校
学校だより
令和6年4月8日

学校ホームページ用
QRコード



しなやかに、たくましく生きる「くすっ子」を育てるために

校長 諏訪 けん

半世紀以上前の旧屈巢中学校時代に植えられた正門付近の桜が、今年も開花し見ごろとなりました。また、屈巢小 OB の「グリーンキーパーズ」の皆様にご手入れをいただいている校庭の芝生も、日ごとに濃い緑色に変わるなど、春の到来を五感で感じる季節となりました。

さて、本日、32名の新入生を迎え、全校193名の児童とともに令和6年度がスタートしました。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。今年度も全職員が力を合わせ、本校の教育活動の推進に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。特に、この4月1日より新たに着任した教職員につきましても、新たな学校・地域ということで不慣れなゆえに、ご迷惑をおかけすることがあるかと存じますが、一日も早く「屈巢の一員」となるよう、一生懸命励みますので、保護者の皆様・地域の皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年度の学校経営構想(グランドデザイン)を以下に掲載いたしました。学校では、授業を中心に行事等、様々な教育活動を行います。児童の毎日の活動には、一つ一つ目的や意義があり、目標達成をめざして取り組んでおります。この目標を達成する毎日の営みを、6年間積み重ねた最終的な本校児童の姿を学校教育目標【しなやかに、たくましく生きる「くすっ子」】としております。子どもたちが社会に出て、私たち大人の跡を継いでいくようになるまでには、困難や課題を乗り越えていかなければならない場面がいくつもあります。そのとき、子ども達にはどんな力が必要なのかと考えたとき、人としての「しなやかさとたくましさ」が結び付きました。未来の社会を創る今の屈巢の子どもたちを「しなやかに、たくましく育てる」ことを私どもの使命と捉え、令和6年度の教育活動を進めてまいります。

一方、「本校職員の元気でいきいきとした姿こそが、子どもたちにとっての最大の教育環境」という観点から、職員の働き方改革を進めることも大事な視点となります。留守番電話設定時間の拡大や下校時刻を通常より早める日の設定、登下校中の安全確保を交通指導員さんや地域のボランティアの方々、そして保護者の皆様にご担っていただいていることなど、職員の勤務時間外労働時間の適正化につながる取組に、ご理解、ご協力いただいておりますことに改めて感謝申し上げます。今年度も引き続き、皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

